



TITLE:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第25巻
第7号) 編集後記・編集委員・購読
要項・投稿内規

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第25巻第7号) 編集後記・編集委員・購読要
項・投稿内規. 泌尿器科紀要 1979, 25(7): 751-751

ISSUE DATE:

1979-07

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/122455>

RIGHT:

泌 尿 器 科 紀 要

第 25 巻 第 7 号

1979年7月

抗腫トリコモナス剤の試験管内効力測定法に関する研究 (英文)	河村 信夫..... 657
継代培養腫トリコモナスに対する経口抗腫	
トリコモナス剤の抗力と相乗効果 (英文)	河村 信夫..... 663
精囊上皮の分泌物と考えられる球状体 (英文)	武藤 浩..... 669
尿路結石と尿酸代謝異常	相戸 賢二..... 675
原発性アルドステロン症の2例	新村 研二..... 685
Endometriosis による尿管通過障害の1例	平田 公一..... 695
腸間膜囊腫膀胱癌の1例	友吉 唯夫..... 703
真性半陰陽の1例	渡辺 秀次..... 709
尿道球腺囊腫の1例	藤田 潤..... 715
自己陰茎切断症の1例	萬谷 嘉明..... 721
陰茎折症の1例 一本邦138例の臨床的検討	細川 進一..... 725
神戸市立中央市民病院泌尿器科の	
入院患者臨床統計 (1974年1月~1978年12月)	松尾 光雄..... 731
膀胱炎に対する抗生剤少量投与と	
Leftose 錠の併用による臨床的検討	吉田 英機..... 737
Estramustine Phosphate による前立腺進行癌の治療	竹内 弘幸..... 747
前立腺肥大症に対する TSAA-291 の使用経験	山元 敏嗣..... 751
夜間頻尿に対する Bumetanide の効果	青木 清一..... 757

CONTENTS

Studies of the Methods of Measuring <i>in Vitro</i> Effects of Drugs for Vaginal	
Trichomoniasis	N. Kawamura... 651
Activity of Oral Antiprotozoal Agents Against Serially Subcultured	
Strains of <i>Trichomonas Vaginalis</i> and Their Synergic Effects	N. Kawamura... 657
Spherical Bodies Considered as a Serection in the Seminal Epithelium	H. Muto et al... 663
Disorders in Uric Acid Metabolism and Urolithiasis	K. Aito et al... 669
Two Cases of Primary Aldosteronism	K. Niimura et al... 675
Ureteral Stricture Caused by Endometriosis: Report of a Case	K. Hirata et al... 685
Fistula from the Remnant of Mesenteric Cyst to the Urinary Bladder:	
Report of a Case	T. Tomoyoshi et al... 691
True Hermaphroditism: Report of a Case	S. Watanabe et al... 695
Cyst of the Cowper's Gland: Report of a Case and	
Review of the Literature	J. Fujita et al... 703
Self-Amputation of the Penis: Report of a Case	Y. Banya et al... 709
Fracture of the Penis: Report of a Case and a Review of	
138 Cases in Japan	S. Hosokawa et al... 715
Clinical Statistics of the Admitted Patients to the Department of Urology,	
Kobe Municipal Central Hospital, 1974~1978	M. Matsuo et al... 721
Clinical Studies of Combined Treatment of Leftose with a Small Dosage of	
Chemotherapeutics for Acute Cystitis	H. Yoshida et al... 725
Estramustine Phosphate Therapy in Carcinoma of the Prostate	H. Takeuchi et al... 731
Clinical Experience with TSAA-291 for Benign Prostatic Hypertrophy	T. Yamamoto et al... 737
Effect of a Single Oral Dose of Bumetanide on the Patients with Nocturia	S. Aoki et al... 747

Editor: Prof. Osamu YOSHIDA, M. D.

Department of Urology, Faculty of Medicine,
Kyoto University, Kyoto Japan 606
京都大学医学部泌尿器科学教室

泌尿紀要

Acta Urol.

京都大学

2621937

図書

編集部よりのお願い

従来より本誌掲載の図・表については、初校印刷後、原則として校正ができないことになっていました。しかしながら、なるべく正確を期するという方針から、可能なかぎり投稿者の便宜を計ってきました。今般、印刷業務の合理化を計るため新しい機器が導入されました。そのため、7月号以降本誌掲載の図・表については、初校印刷後は全く校正できません。したがって組版を除き従来行なわれてきた著者校正の段階での図・表の字句・数値の置き換えはもちろん、誤字の校正もできなくなります。したがって今後御投稿いただく論文については編集部による誤植以外訂正文の掲載もいたしません。また明瞭に記載され、様式の整った印刷、タイプまたはトレースされた、あるいは楷書、活字体で丁寧に書かれた図・表以外の誤植についても責任を負いかねます。したがって御投稿いただく前にもう1度念を入れて御投稿される図・表の様式、字句、数値などを、最新の本誌に掲載されている図・表の様式を参照されつつ御点検下さい。なお、文献についても、英文はタイプで、和文は少なくとも楷書でキチンと書いて下さい。

編 集 後 記

トールワルドの“外科の夜明け”(塩月正雄訳)のなかでメイゾンヌーヴはよく描かれていない。背の低い、肥った男で、大きな突き出した鼻と燃えるような黒い瞳が彼のトレード・マークであった。話す言葉は砲撃するかのように他人に浴びせかけるのだった。彼の手術は手ぎわはよいがかなり粗暴だったようである。「メイゾンヌーヴは、ほかの医者が用いないような方法をむやみに用いる野蛮人です。何によらず、人なみのやり方を憎んでいる男で、残虐なことなど当たり前だと思って」いて、「人体を自分の外科医としての技術や、手術器械の性能を誇示するための標本だと心得」た、「当時、パリでさかんにとやかく言われていた外科医者の1人」であった。

ここに、描かれている彼の結石除去術の光景を読むと、メイゾンヌーヴの外尿道切開刀は、傲慢な彼が立身出世のために作り出した血にまみれた凶刀のような気がしてくる。外尿道切開術が広く広まらなかったのは、成書に記載されている合併症の危険からではなく、メイゾンヌーヴの人格と所業のためであったのだろうか。(T.K.)

編 集 委 員

石 神 襄 次	前 川 正 信	宮 崎 重
新 谷 浩	園 田 孝 夫	友 吉 唯 夫
桐 山 菅 夫 (副主幹)	吉 田 修 (主 幹)	

購 読 要 項

1. 発行は原則として毎月とし、年間購読者を会員とします。
2. 会員は年間予約購読料と 5,000 円(送料とも)前納していただきます。
分売は原則としていたしません。払込みは振替に限ります。口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部宛。外国は送料とも年間25ドルです。
3. 入会は氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先をご記入のうえ編集部あて、はがきにてお申し込みください。

投 稿 内 規 (1969年1月改正)

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他、和文または英文とします。
2. 原稿の長さは制限しませんが簡潔に願います。
3. 和文原稿は 400 字詰原稿用紙横書きとし、当用漢字、平かな、現代かなづかいを用い、片かなには「」を要しません。表、図の説明はなるべく英文にしてください。文中欧語学術用語は固有名詞、記号以外はキャピタルではじめる必要はありません。必ず英文抄録をつけ、これには英文の表題、所属機関名、ローマ字著者名も記入しておいてください。
英文抄録は詳細なものを歓迎します。ご希望の場合は当編集部にて作成しますので、抄録用の和文原稿を別につけてください。翻訳の実費は申し受けず。
4. 英文原稿の場合はタイプでダブルスペース打とし、和文表題と和文抄録をつけてください。
5. 数字はすべて算用数字を使用し、数量の単位は m, cm, mm, cc, ml, kg, g, mg, °C, μ , %, PH などを使用し、は不要です。また BUN IVP NPN PSP TUR なども、を要しません。
6. 表、図、写真などはすべて別紙とし、説明は和文、英文を問わず Table 1, Fig. 2 等としてください。
7. 文献の書式は次のようにしてください。
A 雑誌の場合 著者名: 誌名, 巻数: 頁数, 西暦年次。(論文題名は自由です)
文献名は正式略称を用いてください。
例: 日泌尿会誌, 臨床皮泌, 皮と泌, 泌尿紀要, 臨泌; J. Urol., Invest. Urol., Zschr. Urol. 等。
B 単行本の場合 著者氏名: 書名, 版数, Vol. 数, p. 数, 発行所, 出版地, 年次。
8. 校正は初校のみ著者にもお願いし、再校以降は編集部のみがおこないます。著者複数の場合、校正責任者をお示しください。
9. 原稿は返却いたします。
10. 原稿到達日を受付日とし、予約による受付はいたしません。
11. 原稿送り先は、〒606 京都市左京区聖護院 京大病院 泌尿器科紀要編集部、書留便。

泌尿器科紀要 第25巻 第7号	1979年7月25日 印刷	1979年7月31日 発行
創刊 稲 田 務	顧問 加 藤 篤 二	定価 500 円(送料別)
発行 吉 田 修	発行所 泌尿器科紀要編集部	
〒606 京都市左京区聖護院川原町54	京都大学医学部泌尿器科学教室内 電話(075)751-3327(直通)	
	印刷所 山代印刷株式会社 京都市上京区寺之内通小川西入	
